

登録商標



感  
冒  
散

中  
央  
ク  
ー  
ル  
・  
ネ  
チ  
ン

顆  
粒  
剤

か  
ぜ  
薬

大和中央製薬株式会社

製造元 榎原市北八木町1丁目6-16

品目番号奈4-98-78

効能・効果

かぜの諸症状（鼻水・鼻づまり・くしゃみのどの痛み・せき・たん・悪寒・発熱・頭痛・関節の痛み・筋肉の痛み）の緩和

用法・用量

15才以上..... 1包  
 11才以上15才未満..... ½包  
 7才以上11才未満..... ¼包  
 3才以上7才未満..... ¼包  
 1日3回、食後なるべく30分以内に服用すること。

成分・分量 1日量(3包)中

JP アセトアミノフェン..... 600mg  
 // エテンザミド..... 500mg  
 // 無水カフェイン..... 150mg  
 // dl-塩酸メチルエフェドリン..... 30mg  
 // マレイン酸クロルフェニラミン..... 7.5mg  
 // ノスカピン..... 30mg

配置期限

2包(1包1g)入 ¥200

注 意

- (1)自動車等の運転をしないこと。
- (2)小児の手のとどかない所に保管すること。
- (3)使用に際して添付文書(使用上の注意)をよく読むこと。

# かぜ薬の使用上の注意 (かぜ薬C・T) ⑱

**してはいけないこと** (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと
  - (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと 他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬)
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと(眠気があらわれることがある)
4. 服用時は飲酒しないこと
5. 長期連用しないこと

## 相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
  - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 授乳中の人。
  - (4) 水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)
  - (5) 高齢者。
  - (6) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
  - (7) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (8) 次の症状のある人。高熱、排尿困難
  - (9) 次の診断を受けた人。甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
  - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	精神神経系	めまい
消 化 器	悪心・嘔吐、食欲不振	その他	排尿困難

裏面へつづく

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	空せき(たんを伴わないせき)を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。(これらの症状は、かぜの諸症状と区別が難しいこともあり、空せき、発熱等の症状が悪化した場合にも、服用を中止するとともに、医師の診療を受けること。)
シ ョ ッ ク (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しき等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しき等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。
ぜんそく	

(2) 5～6回服用しても症状がよくなる場合。

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること

口のかわき

## 〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1) 直射日光の当たらない 湿気の少ない 涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 配置期限の過ぎた製品は、服用しないこと。